

技術番号
773ブース番号
A-25

NETIS: SK-050012-A

ワイドウォール工法

その他共通

技術番号
773ブース番号
A-25**株式会社 東北ヤマックス** **ブロックの積み上げと同時に完成するコスト削減型車道拡幅システム**

ワイドウォール工法は、従来のもたれ式擁壁の前面に垂直な壁を設けることで、従来の工法を大きく変更することなく、擁壁上部の路肩、土地を拡幅することが出来る画期的な工法です。車道・歩道・宅地の拡幅が大型積みブロックの施工完了と同時に完成しますので、従来工法と比較してトータルコストの大幅削減が可能となります。1.5車線の道路整備を含む様々な道路拡幅工事のほか、用地などに制約がある山間部の工事などでも活用可能です。

●部署：株式会社 東北ヤマックス 仙台営業所 広域営業課
●URL：http://www.tohokuyamax.co.jp

●TEL：022-716-6606 ●FAX：022-716-6608
●営業時間：8:30～17:30

担当者：安武繁彦、黒田勝利、龍野英樹

技術番号
774ブース番号
A-39**リニアモーター制振装置**

その他共通

技術番号
774ブース番号
A-39**IHI GROUP****駆動部にリニアモーターを採用、装置をコンパクトにでき、既存ビルへの分割搬入・設置も可能となりました**

制振装置は、居住性向上を目的とした強風時の建物の揺れを低減します。付加的な効果として、長周期地震の後揺れを速やかに低減する効果があります。他にボールネジ駆動の2軸方式の制振装置も取り扱っています。

施工実績 宮城県・東京都・千葉県・愛知県・大阪府・海外の高層ビル、大型橋梁の主塔などに納入実績あり

●部署：株式会社 IHI インフラシステム
●URL：http://www.ihico.jp/iis/index.html

●TEL：03-3769-8690 ●FAX：03-3769-8607
●営業時間：8:30～17:30

担当者：鉄構営業部 川島 健
エンジニアリング 風間睦広技術番号
775ブース番号
A-43**マイクロバイナリー発電機**

その他共通

技術番号
775ブース番号
A-43**KOBELCO** 株式会社 神戸製鋼所
冷熱・エネルギー部**世界最高の神戸製鋼のスクリュー圧縮機技術から生まれた高効率・小型バイナリー発電システム**

世界最高の神戸製鋼のスクリュー圧縮機技術から生まれた世界初の半密閉スクリュータービン方式の高効率・小型バイナリー発電システム「マイクロバイナリー」。
温水熱源マイクロバイナリーは、70～95℃の温水を熱源とし、最大72kW（発電端ベース）の発電が可能、蒸気熱源マイクロバイナリーは、110～130℃の蒸気を熱源とし最大125kW（発電端ベース）の発電が可能です。

●部署：冷熱・エネルギー部 営業室
●URL：http://http://www.kobelco.co.jp/machinery/products/rotation/microbinary/index.html

●TEL：03-5739-5343 ●営業時間：9:00～17:30

担当者：金田、柳瀬

技術番号
776ブース番号
A-43**神戸製鋼所グループの定置式水素ステーション普及への取組み**

その他共通

技術番号
776ブース番号
A-43**KOBELCO** 株式会社 神戸製鋼所

- 水素ステーション用水素昇圧機器コンパクトパッケージ「HyAC mini」。
- 実ステーションを模擬した総合テストセンターの開設。

- 水素ステーション用水素昇圧機器コンパクトパッケージ「HyAC mini」。商用ステーション普及に向け、街なか・狭小地・既存スタンドの片隅にも設置可能な、コンパクトな水素ステーション機器パッケージです。障壁一体型（特許出願中）もオプションとしてラインナップ、ステーションの更なるコストダウンを追求します。
- 弊社高砂製作所に、HyAC miniとディスペンサー他付帯設備を組み合わせた、FCV車への充填試験設備を設置し、実ステーションを模擬した総合テストセンターを開設。シミュレーションの実証が可能となり、更なる最適なステーションのご提案が可能となりました。

●部署：角 正純（株式会社神戸製鋼所 東北支店長）
●URL：http://www.kobelco.co.jp

●TEL：022-261-8811 ●FAX：022-261-0762
●営業時間：9:00～17:30

担当者：角 正純、
中嶋 裕司

技術番号
777 ブース番号
B-08

TREND CORE

その他共通

技術番号
777 ブース番号
B-08

福井コンピュータ株式会社

**4D施工ステップで施工手順を“見える化”！
進化を遂げるCIMコミュニケーションシステム**



道路や法面などの土木施工専用コマンドや土木施工専用部品も標準搭載されており、効率的に3Dモデルの作成がおこなえます。また、設計データ（LandXML）から設計道路モデルの再現をおこなったり、線形データをもとに標準断面から道路モデルを作成することができます。さらには、施工ステップ毎にモデル化した施工場面を再現する「4D施工ステップ作成機能」で、施工手順や変更案の比較、進捗状況等を“見える化”することができます。現場技術者自身が操作し、施工フェーズでの活用を目的としたCIMコミュニケーションシステムです。

●部署：福井コンピュータ株式会社 北日本営業所
●URL：http://const.fukuicompu.co.jp

●TEL：022-762-8112
●営業時間：9:00～18:00

●FAX：022-762-8113

担当者：林 俊英

技術番号
778 ブース番号
B-08

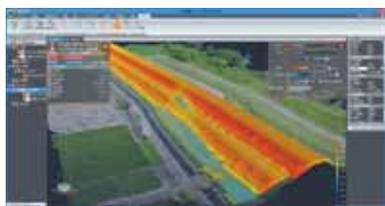
NETIS：KK-150058-A
TREND-POINT

その他共通

技術番号
778 ブース番号
B-08

福井コンピュータ株式会社

i-Constructionを支援する 3D点群処理システム！



UAVによる空中写真撮影やレーザースキャナー等で取得された数十億点に及ぶ点群データを扱う事ができるため、業務の効率化はもとより、i-Constructionへの対応も支援する技術です。取りこんだ点群データを用いて、メッシュ土量計算による時系列での土量の変化を把握することもでき、現地計測と計算時間が短縮されて迅速な作業が可能となります。また、等高線作成機能では、作成した等高線で地形図や道路の凹凸を表現することができます。断面機能においては、中心線の設定をしなくても任意箇所の断面抽出が可能であるため、点群データを大いに有効活用することができます。

●部署：福井コンピュータ株式会社 北日本営業所
●URL：http://const.fukuicompu.co.jp

●TEL：020-762-8112
●営業時間：9:00～18:00

●FAX：022-762-8113

担当者：林 俊英

技術番号
779 ブース番号
B-11

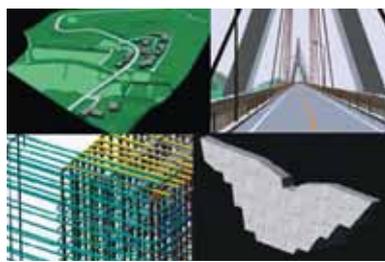
建設系2次元/3次元汎用CAD「V-nasClair」

その他共通

技術番号
779 ブース番号
B-11

川田テクノロジーズグループ

3次元設計、CIM導入に備え構想をかたちにする次世代3次元CAD



土木系汎用CAD「V-nas」の機能・操作性を受け継ぎながら、3次元化やユーザーカスタマイズなど、次世代に必要とされる機能を装備した汎用CADです。V-nasと同様、クロソイド曲線作図や測量座標の取り扱いなど、土木作図業務において役立つ機能を備えています。特に3次元機能として、ポリゴン、サーフェス、ソリッドの各要素に対応し、ソリッドは体積計算が可能はほか立体同士の干渉（ブーリアン演算）が行えます。テクスチャ貼り付け、ウォークスルービュー、フライスルービュー、任意のライン上移動しながらビューを行う走行ビューなど多彩なビュー機能を搭載しており、プレゼンテーションツールとしても威力を発揮します。

施工実績 東北地方整備局

●部署：川田テクノシステム（株） 仙台営業所
●URL：http://www.kts.co.jp

●TEL：022-225-0086
●営業時間：8:45～17:30

●FAX：022-225-0079

担当者：荒川 徹

技術番号
780 ブース番号
B-13

磁石がつく壁材「マグピタシリーズ」

その他共通

技術番号
780 ブース番号
B-13

青森県 有限会社中ペン塗装店

**壁に掲示！展示は磁石でOK！！
磁石を受ける建材「マグピタウォール」「マグピタックルシート」**



100%近いクロス等の壁等や新築リフォームに適した磁石が着く壁材、それは塗装するマグピタウォール・貼り付けをするマグピタックルシートです。クロスをはがして廃棄することなしに、そのまま上から施工できる磁石を受ける壁。貼材、塗材で、しかも抗菌性をもつ新建材です。省エネで新しい壁の創造にこれ以上の商品はありませぬ。

施工実績 塗材マグピタウォール
・八戸市役所別館
・八戸商工会議所ホール
・八戸市立小中野小学校
貼材マグピタックルシート
・福島県立医科大学
・東京外語専門学校
・千葉県あじさい保育園

●部署：有限会社 中ペン塗装店 代表取締役 中村昭則
●URL：http://www.nakapen.jp

●TEL：0178-22-1828
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：0178-45-7199

担当者：中村 昭則

その他共通

技術番号
781 | ブース番号
B-16

高架下で静粛性と耐震性を実現する「吊り免振工法」

その他共通

技術番号
781 | ブース番号
B-16

TAKENAKA 株式会社竹中工務店

振動・騒音条件が厳しい高架下空間でも高い静粛性と耐震安全性を実現



鉄道・高速道路などの高架下や高架上空には、大きな可能性を秘めた未利用空間が眠っています。「吊り免振工法」は、高架下空間で建物を吊り構造にし、その免震効果で安全性を高めると同時に、吊り材に配された防振ゴムで列車振動を低減し、静粛な室内空間を実現する技術です。実施例として、鉄道高架下でホテルを実現した事例があり、列車通過時でも室内は極めて低い騒音レベルに抑えられていることを確認しています。展示では本技術のほか、高架上・高架下で魅力的な施設を実現するための構造安全性や防振性を確保する技術をご紹介します。

●部署：東北支店 営業部
●URL：<http://www.takenaka.co.jp>

●TEL：022-262-1717 ●FAX：022-211-0114
●営業時間：8:30～17:15

担当者：エンジニアリング本部
先進構造エンジニアリング部門 杉内章浩

技術番号
782 | ブース番号
B-20

低環境負荷型 速硬性防草材「フセグラス」

その他共通

技術番号
782 | ブース番号
B-20

Denka デンカ株式会社

水をかけて5分間で固まる速効性防草固化材



1. 雑草の生えるあらゆる場所で、優れた防草効果を発揮します。
2. 3ステップで簡単に施工でき、散水すると5分で固まります。
3. 大気中のCO₂を吸収するため、地球温暖化に貢献する材料です。
4. 透水性が高く、水が溜まりにくくなります。
5. 施工後の補修も簡単にできます。

●部署：デンカ株式会社
●URL：<http://www.denka.co.jp/>

●TEL：022-223-9191
●営業時間：9:10～17:55

担当者：松尾

技術番号
783 | ブース番号
B-48

環境未来都市構想 GREEN FLOAT

その他共通

技術番号
783 | ブース番号
B-48

清水建設株式会社

赤道直下の太平洋上に浮かぶ「植物的な都市」の提案



GREEN FLOATは、最も太陽の恵みが多く、最も台風の影響が少ない赤道直下の太平洋上に海上都市を浮かべる構想です。直径約3,000mの海上都市には、高さ約1,000mの空と緑を感じる「空中都市」と海と緑を感じる「水辺リゾート」エリアがあります。

世界中の先進テクノロジーを集結し、ひとと自然環境を大切にする未来都市を提案します。

- カーボンマイナス : コンパクトシティ化、省エネルギー化
- 自給自足・リサイクル : 植物工場、廃棄物リサイクルシステム
- 生態系・緑化 : 多様な生態系の形成、高層緑化
- 安全・安心 : 防災計画・都市事業継続性 (BCP)、構造計画

●部署：東北支店 営業部
●URL：<http://www.shimzu.co.jp/>

●TEL：022-267-9133 ●FAX：022-267-9170
●営業時間：8:30～17:10

担当者：佐野 真

技術番号
784 | ブース番号
C-10

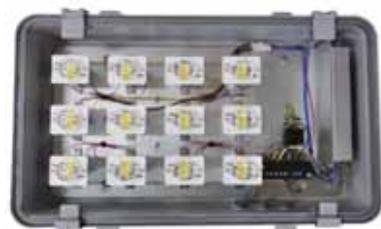
光取出し効率95%以上を実現したLEDトンネル照明器具

その他共通

技術番号
784 | ブース番号
C-10

ROYAL 浜井電球工業株式会社

**トンネルの入口照明灯具において、
光の損失を大幅に低減させた配光レンズの開発**



弊社採用の従来技術であるリフレクター方式に対して、約3%の高効率化に成功しました。弊社トンネル用LED照明は、独自の特殊形状レンズとCOBタイプのLED素子との組み合わせにより大きな光量を必要とする入口照明で真価を発揮します。また、フッ素系塗装品は沿岸地域トンネルでの塩害対策にも対応しています。

●部署：ローヤルライティング部
●URL：<http://www.hamai.co.jp>

●TEL：03-3813-8811 ●FAX：03-3813-7054
●営業時間：9:00～17:30

担当者：石田

その他共通

技術番号
785

ブース番号
C-59
H-20

NETIS: KK-080050-V

無線ラジコンボートによる深浅測量

その他共通

技術番号
785

ブース番号
C-59
H-20

DTS 株式会社 **ダイワ技術サービス**
株式会社 アスコ大東



水上での船舶使用による深浅測量作業をラジコンで実施することで、安全性の向上と約1mのラジコンボートにより作業の迅速性向上が図れます。

このシステムは、GNSS・ソナーを搭載したオールインワンラジコンボートによりダム・河川・海の深浅測量を実施するシステムです。GNSSによる位置情報とソナーによる水深計測（50cm～80m（測深周波数200KHz））により、三次元データを作成し、等深線図作成及び断面図作成を実施します。従来の測量に対し、測量作業員の水深への立ち入りを大幅に軽減出来ることによる安全性の向上と、作業準備時間短縮による現場作業時間の短縮が可能です。

- 施工実績
- ・七ヶ宿ダム堆砂測量（貯水池深浅測量 30測線）
 - ・鳴瀬川河口部の深浅測量（海岸深浅測量 10測線）
 - ・石巻港の岸壁震災復旧のための深浅測量（海岸深浅測量 40測線）
 - ・仙台港浚渫工事の点検測量
 - ・東松島漁港の等深線図作成測量
 - ・福島ため池の等深線図作成測量
 - ・北上川河川測量

●部署：株式会社 ダイワ技術サービス 技術第1部 ●営業時間：9:00～17:30
●URL：http://d-ts.jp/ ●TEL：022-298-8001 ●FAX：022-296-3431

担当者：佐々木 茂 島山 拓也

技術番号
786

ブース番号
C-59
H-20

簡易三次元図化CAD (Smart 3D CAD)

その他共通

技術番号
786

ブース番号
C-59
H-20

DTS 株式会社 **ダイワ技術サービス**
株式会社 アスコ大東



3Dデータを簡単に図化を可能にしたCADシステム

Smart 3D CAD（簡易三次元図化CAD）は、UAV撮影画像などから作成した3Dモデルや、3Dレーザー点群を使って、誰でも簡単に図化を可能にした低価格なCADシステムです。図化専用機能を集約、CADに不慣れでも短時間のトレーニングで図化ができます。また、図化したデータは、3次元座標を保持しており、3DCADでの俯瞰表示が可能です。DXFやSXF等の汎用フォーマットで出力が可能のため、他のCADでの編集が可能です。

●部署：株式会社 アスコ大東 東北支店 ●TEL：022-217-6971 ●FAX：022-217-6970
●URL：http://www.asco-ce.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：角谷 利哉、高橋 吉信

技術番号
787

ブース番号
C-68

多様なデータ融合による災害時モビリティ支援 (DOMINGO)

その他共通

技術番号
787

ブース番号
C-68

ACKグループ
株式会社 **オリエンタルコンサルタンツ**



DOMINGOは、東北大学を中心とした7社の共同研究体で、オリエンタルコンサルタンツはその一員として活躍しています。

DOMINGOの技術開発テーマ

- ①データベース構築：自然データ、災害データ、社会データ等多様なデータを一元管理し、時間軸・空間軸の統合を考慮するデータベースを構築します。
- ②素因要因リスク解析：地形・地質などの素因と地震・豪雨・豪雪などの要因を融合し解析を行い、道路保全計画や国土保全計画へ展開します。
- ③災害・道路交通モニタリング：車両走行軌跡のモニタリングや航空画像から被災状況を把握し、住民への情報提供や道路管理業務の支援、津波避難行動上の課題への対応検討と施策を展開します。
- ④錯綜考慮型交通シミュレーション：災害時の広域歩行者避難シミュレーションや広域自動車避難シミュレーションを同時に行いインフラの改良や避難計画に展開します。

●部署：東北支店技術部・事業企画部 ●TEL：022-215-5522 ●FAX：022-215-5622
●URL：http://www.oriconsul.com ●営業時間：9:00～17:30

担当者：松戸 務

技術番号
788

ブース番号
C-79

車両番号認識システム (仮称)

その他共通

技術番号
788

ブース番号
C-79

中日本ハイウェイ・エンジニアリング
名古屋株式会社



ナンバープレート読取装置を活用し、高速道路のIC、SA・PAを通過する車両を集計・識別し、適正運用を行うことが可能となる。

1. IC:過積載車両の判定
軸重計測データとナンバー情報を突合集計し、違反車判定処理を行うことができる。違反車両データについてはCSVファイルにて蓄積。
2. SA・PA：駐車マス満空情報収集
SA・PAの入口・出口にナンバープレート読取装置を設置することにより、入庫時においては入口にてフルナンバー情報を車番リストに登録し、出庫時においては出口にて認識したフルナンバー情報と車番リストを照合し、車番リストから削除するもの。これにより駐車場内の車両台数の把握ができ、場内状況を案内板・誘導板にて利用者に提供することができる。

●部署：本社 営業部 営業課 ●TEL：052-212-4597 ●FAX：052-203-5106
●URL：http://www.c-nexco-hen.jp/ ●営業時間：9:00～17:00

担当者：石原

その他共通

技術番号
789ブース番号
C-80**Bluetooth®を用いた所要時間提供システム**

その他共通

技術番号
789ブース番号
C-80**走行車両から発信されるBluetooth®の電波を受信し、リアルタイムに所要時間を算定・提供するシステムです。**

【特徴】①いつでも、どこでも手軽に所要時間の算定・提供が可能。

②車両感知器では計測が困難な停滞する渋滞時でも算定が可能。

- ・受信機は、専用アプリをインストールした市販のスマートフォンで設置が容易です。
- ・走行車両に搭載されたカーナビやスマートフォン等の電子端末が発するBluetooth®の電波(MACアドレス)を受信し、2点間の通過時刻の差から所要時間をリアルタイムに算定します。
- ・受信したMACアドレスは、取得と同時に暗号化するため、個人情報とは特定されません。
- ・LED標識板と連動させることで、リアルタイムに所要時間を提供できます。

●部署：土木技術部 交通情報課
●URL：http://www.c-nexco-het.jp

●TEL：03-5339-1722 ●FAX：03-5339-1739
●営業時間：9:00～17:25

担当者：野島 友明

技術番号
790ブース番号
D-04**自然由来の重金属等を含有した汚泥の浄化技術**

その他共通

技術番号
790ブース番号
D-04**鉄粉剤を用いた吸着・分離除去システムにより自然由来の重金属等を含有したシールド泥水を浄化する技術**

自然由来の重金属等を含有する地盤を泥水式シールド工法でトンネル施工すると、重金属等が基準不適合の汚泥が発生し、その処分に多くの費用がかかることが懸念されています。当社は、特に国内で発生事例の多い自然由来の砒素に着目し、砒素吸着性の高い鉄粉剤を泥水に添加・攪拌混合して砒素を取り込ませ、その後磁気分離装置を用いて泥水から鉄粉剤を取り除くことによって汚泥を浄化する（砒素溶出量基準に適合させる）技術を開発しました。本技術により、浄化に要する費用を含めても汚泥処分費を削減することが可能です。

●部署：技術本部 技術研究所 先端・環境研究部
●URL：http://www.ad-hzm.co.jp/

●TEL：029-858-8815 ●FAX：029-858-8829
●営業時間：8:30～17:15

担当者：秦 浩司

技術番号
791ブース番号
D-06**地域公共交通総合連携計画 オンデマンド交通**

その他共通

技術番号
791ブース番号
D-06**株式会社 長大****到着時間を守りながら運行経路を完全自動生成するオンデマンド交通システム**

利用者の要求に合わせた予約で、しかも約束した時間を守るオンデマンド交通基盤技術であり、SaaS (Software as a Service) 形態を採用し、低コスト化を実現しています。既に全国38箇所導入されており、1日約2,500人、1ヶ月約50,000人に利用されています。

●部署：株式会社 長大 仙台支社 営業企画部
●URL：http://chodai.co.jp

●TEL：022-781-8628 ●FAX：022-257-7212
●営業時間：9:00～18:00

担当者：庄司 敏彦

技術番号
792ブース番号
E-06**移動式定点撮影システム**

その他共通

技術番号
792ブース番号
E-06**株式会社 構研エンジニアリング****GPS位置情報を利用した移動式定点撮影システム
「位置情報プログラミングにより同一箇所の繰り返し自動撮影が可能」**

本システムは、カメラを搭載した車両により、毎回同じ位置で撮影できるシステムです。操作は、事前にカメラ及びパソコン等を搭載した車両で走行し、撮影位置の情報(GPSから取得する座標)をシステムに記憶させます。その後の撮影は、同じ車線を走行するだけで同じ位置で自動的に撮影します。このシステムでは、毎回降車することなく撮影が可能であるため、悪天候時でも安全に短時間で道路状況(路面、付属物、沿道状況)が撮影可能であり、通常時との違いや経年変化等を把握することが可能です。

●部署：株式会社 構研エンジニアリング 道路部
●URL：http://www.koken-e.co.jp

●TEL：011-780-2814 ●FAX：011-785-1501
●営業時間：9:00～17:00

担当者：岡田、楠作、工藤、佐藤

技術番号 **793** ブース番号 **E-17**

厳しい海象下に対応可能な自航式多目的船

その他共通

技術番号 **793** ブース番号 **E-17**

東洋建設 東北支店



沿岸域に加え遠隔離島などの排他的経済水域での運行を目的とした自航式多目的船「AUGUST EXPLORER」

AUGUST EXPLORERは、3ヶ月程度の無寄港作業に耐え得る航海能力に加え、強い潮流域かつ強風時での定点保持が可能な最新鋭の定点保持機能（DPS）を有することを特徴としています。広い積載スペースや定員50人を超える居住区等により、建設作業のみならず海洋域で多目的に利用することが可能です。本船は平成28年8月に就航します。

- 【主な用途】 ○近海／沿海／平水域における海上作業全般（揚重、浚渫、杭打ちなど）
○定点保持を必要とする作業（漁礁・海底ケーブル・海洋再生エネルギー関連施設等の設置） ○海洋調査・探査業務 ○各種プロジェクトへの資機材供給業務
○災害支援活動他

●部署：東洋建設株式会社 東北支店 土木部 ●TEL：022-222-2262 ●FAX：022-265-1029
●URL：http://www.toyo-const.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：宮原 和仁

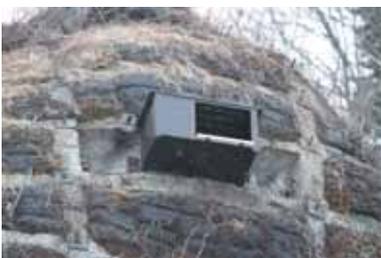
技術番号 **794** ブース番号 **E-25**

猛禽類保全技術

その他共通

技術番号 **794** ブース番号 **E-25**

株式会社ドーコン



希少猛禽類の営巣地（人工巣）を創出する技術

自然性の高い場所や多様な自然環境において建設事業を行う時、その付近に希少猛禽類が営巣しており、保全対策が求められるケースがあります。

その際、工事影響範囲から離れた場所へ猛禽類の営巣地を移動させたり、新たな営巣地を提供する手法の一つとして、我々は猛禽類の営巣地（人工巣）を創出する技術を提案いたします。

●部署：環境事業本部 環境保全部／東日本事業本部 東京支店事業部・東北支店事業部 ●TEL：011-801-1572
●URL：http://www.docon.jp ●営業時間：9:00～17:00 ●FAX：011-801-1573

担当者：山田芳樹、工藤晃央、中山亮

技術番号 **795** ブース番号 **E-48**

軽量樹脂製太陽光パネル

その他共通

技術番号 **795** ブース番号 **E-48**

株式会社日本パーツセンター



軽量かつ発電効率の高い両面受光型太陽光パネル

- 【高い発電量】
・方向依存性が低く、設置角度の制限が無い
・両面受光型太陽電池の採用
【軽量】
・樹脂（P C）カバーの採用
・重量が軽い
【高い意匠性】
・採光と発電の両立が可能

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部 ●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●URL：http://www.n-parts.jp/ ●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子・中口 彰人

技術番号 **796** ブース番号 **F-01**

i-Constructionに向けたUAVによる3D計測技術

その他共通

技術番号 **796** ブース番号 **F-01**

株式会社 タックエンジニアリング 株式会社 昭和土木設計



航測ダウンサイジング!!

UAV（回転翼・固定翼）による高精度3D計測と広域計測の実現

測量分野最高資格「空間情報総括監理技術者」3名を擁する、地場の「空間情報総合コンサルタント」としてH26年からUAVを導入し、様々な計測分野・災害現場で「より早く、安く、高精度に」を目指し事業展開中。災害時にはUAVの機動性を生かし、空中写真計測による被災状況の早期把握に貢献。また、「i-Construction」に通じる「建設ICT生産システム研究会」に参加しUAVを活用したCIMの実証を行っている。

さらに、岩手県立大学主催の「ドローン実用入門」セミナーへの講師派遣による安全利用の指導、UAV（回転翼・固定翼）を活用した高精度3次元計測や中小範囲への航測適用（航測のダウンサイジング）等により、地域の発展と安全・安心な生活環境の創造を目指している。

施工実績 山形県南陽市豪雨災害調査、青森河川国道事務所 津軽地区図化業務（事務所長表彰）
H27年度東北地方整備局水防演習（飛行展示）、岩手県盛岡市 盛岡城跡公園石垣計測

●部署：株式会社タックエンジニアリング 新規事業プロジェクト室 ●TEL：019-638-2001 ●FAX：019-638-2003
●URL：http://www.tac-e.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：千葉、原田、多田

その他共通

技術番号
797ブース番号
F-01

ドローンを活用した3D設計（景観設計、土工設計）

その他共通

技術番号
797ブース番号
F-01株式会社
タクエンジニアリング
株式会社昭和土木設計Autodesk Creative Design Awards2015
CIM部門グランプリ受賞事例と土工設計

本事例は、若者が土木建設業にもつ従来の古いイメージとは違い、ドローンを活用した空中写真測量や3次元CAD等の最新技術を使っています。ドローンより得た情報からは3次元地形を作成し、複数案の架橋位置検討や橋梁形式検討、景観シミュレーション等を行っています。また、計画を可視化することにより、地域住民及び関係者の理解・意思疎通を高め、業務の効率化を図っています。



施工実績 吊橋調査設計業務における景観シミュレーション
復興関連道路土捨場3D土工計画
分水路計画業務における景観検討

●部署：株式会社昭和土木設計 ICT推進室 ●TEL：019-638-6834 ●FAX：019-638-6389
●URL：http://www.showacd.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：佐々木、藤原

技術番号
798ブース番号
F-02

ハイブリッドスパー型浮体式洋上風力発電施設

その他共通

技術番号
798ブース番号
F-02

戸田建設株式会社

世界初のコンクリートと鋼のハイブリッド構造を採用することで
コスト低減と安定性向上を実現

構造が単純で、復原性に優れた、スパー型浮体の下部にコンクリートを使用した「ハイブリッドスパー型」と呼ばれる世界初の構造形式により、建設コストの低減と高い安定性を実現することができます。
長崎県五島市において、商用規模としては国内初となる2MW風車を搭載した浮体式洋上風力発電施設の実証事業により技術を確立、浮体式洋上風力発電の事業化推進に向けて取り組んでいます。



●部署：東北支店 土木技術部 技術課 ●TEL：022-222-1368

担当者：佐佐木

技術番号
799ブース番号
F-03NETIS：KT-990163-V
無溶剤無機質コーティング材料「セラトン」

その他共通

技術番号
799ブース番号
F-03

鈴木産業株式会社

- ・超耐久性コーティング材料
- ・環境基本法とランニングコストにおける経済性、省資源、省エネルギーコーティング材料



特許第2137192号 US PATNo5292799

あらゆる建築物・構造物にコーティングでき、しかも無溶剤なので健康への悪影響が無く、臭気公害や化学物質過敏症などの心配が無い安全で超耐久性を発揮する一液型のメンテナンスフリー材料

施工実績 摺上ダム工事事務所 摺上ダム水門ゲート塗装工事

●部署：鈴木産業株式会社 ●TEL：03-3572-2571 ●FAX：03-3572-2570
●URL：http://www.suzukisangyou.com/ ●営業時間：9:30～17:00

担当者：鈴木・渡辺

技術番号
800ブース番号
F-03

無溶剤無機質系コーティング材料「セラニック」

その他共通

技術番号
800ブース番号
F-03

鈴木産業株式会社

- ・無機質構造膜構成に弾性・膨張追従性の機能を付加した接着性の大きいコーティング材料



特許第3263331号 US PATNo6054546

- ・非常に弾性・膨張追従性の高い皮膜材料
- ・セラトンとコーティング対象素材とのバインダーとしても使用される

施工実績 能代工事事務所 摩当川水門ゲート塗装工事

●部署：鈴木産業株式会社 ●TEL：03-3572-2571 ●FAX：03-3572-2570
●URL：http://www.suzukisangyou.com/ ●営業時間：9:30～17:00

担当者：鈴木・渡辺

技術番号
801 | ブース番号
F-04

みちのくGIDAS (とうほく地盤情報システム)

その他共通

技術番号
801 | ブース番号
F-04



地盤情報と過去の災害情報を地図上で検索

みちのくGIDASは、東北地域においてこれまで蓄積された地盤、地質、地盤災害データを広く収集・電子化し、GIS（地理情報システム）上にデジタル地盤情報データベースとして構築、インターネット上で公開しているものです。

これまで、国・自治体・企業等が独自に保有していた情報の共有化を図ることにより、情報の有効活用を推進し、防災・減災活動並びに社会基盤整備に寄与することを目的としています。

(本システムは、「みちのくGIDAS運営協議会」が運用しております。)



施工実績 現在、web上で一般公開中(閲覧無料)

●部署：一般社団法人東北地域づくり協会 技術調査部 ●TEL：022-268-4611 ●FAX：022-227-6344
●URL：https://tkkweb02.tohokuck.jp ●営業時間：9:00~17:30

担当者：信夫 弘司

技術番号
802 | ブース番号
F-04

糞便性大腸菌自動計測システム

その他共通

技術番号
802 | ブース番号
F-04



水質管理業務における糞便性大腸菌群数を自動判定・計測報告書の自動作成からデータ保存までを一括管理

河川やダムなどの水質管理業務における調査項目の一つが、糞便性大腸菌群数です。本システムでは、今まで人の目で一つ一つ数えられていたコロニー（菌）を、画像処理により迅速に計測することができます。また、微妙な色調などにより計測が難しいコロニーに対しては、タッチパネルディスプレイ上で補正が行えるほか、計測数量・画像の自動保存、計測結果報告書の自動作成により、計測履歴の確保も可能です。



施工実績 ●平成20年度建設技術提案(3D)表彰 Design(設計部門) 受賞
●平成21年度日本水環境学会 技術賞受賞 ほか

●部署：一般社団法人東北地域づくり協会 技術調査部 ●TEL：022-268-4611 ●FAX：022-227-6344
●URL：http://www.tohokuck.jp ●営業時間：9:00~17:30

担当者：信夫 弘司

技術番号
803 | ブース番号
F-05

バタフライウェブ橋

その他共通

技術番号
803 | ブース番号
F-05



コンクリート箱桁橋のウェブ部をバタフライパネルに置き換えた新しい橋梁

バタフライウェブ橋は、コンクリート箱桁橋のウェブ部を蝶型形状の薄型パネル（バタフライパネル）に置き換えた新しい構造の橋梁です。従来構造に対して約10%の軽量化と施工速度の迅速化が図られ、P C鋼材重量の低減や支承の縮小化が実現できます。東九州自動車道寺迫ちょうちょう大橋（2013年完成）にて世界で初めて本構造が実構造物に適用されました。現在、バタフライウェブ橋は高速道路で4橋の実績があります。



●部署：三井住友建設株式会社 広報室 ●TEL：03-4582-3015 ●FAX：03-4582-3204
●URL：http://www.smcon.co.jp ●営業時間：8:45~17:45

担当者：室長 平田豊彦

技術番号
804 | ブース番号
F-06

生コン水分計 HI-300

その他共通

技術番号
804 | ブース番号
F-06



生コンの単位水量が現場で迅速かつ正確に測定できます。

生コン水分計「HI-300」は静電容量を利用した高周波容量式の水分計です。ウェットスクリーニングした生コン(モルタル)を試料容器に入れ、測定キーを押すだけで簡単に水分測定ができ、単位水量と水セメント比を表示することができます。測定データは256点記憶することができ、オプションのプリンターで測定データの出力が可能です。



●部署：(株)ケット科学研究所 仙台営業所 ●TEL：022-215-6806 ●FAX：022-215-6809
●URL：http://www.kett.co.jp ●営業時間：9:00~17:30

担当者：安藤、鈴木

その他共通

技術番号
805ブース番号
F-06**コンクリート・モルタル水分計 HI-520-2**

その他共通

技術番号
805ブース番号
F-06

Kett 株式会社ケット科学研究所

小型・軽量のハンディタイプの水分計。従来器「HI-520」を大幅にリニューアルし、さらに使いやすくなりました。

本体とセンサ部を一体化したハンディタイプの高周波容量式の水分計です。対象物に軽く押し当てただけで、片手で確実・簡単にすばやく水分が表示されます。従来器「HI-520」に比べ画面サイズは大きくなり、新たにバックライトを搭載しました。また測定対象にコンクリート、モルタル、ALC、人工軽量骨材コンクリート、石膏ボードに加え、新たにケイ酸カルシウムボードを新搭載しました。

●部署：(株)ケット科学研究所 仙台営業所
●URL：http://www.kett.co.jp

●TEL：022-215-6806 ●FAX：022-215-6809
●営業時間：9:00～17:30

担当者：安藤、鈴木

技術番号
806ブース番号
F-06**道路橋床版水分計 HI-100**

その他共通

技術番号
806ブース番号
F-06

Kett 株式会社ケット科学研究所

防水層の施工に必須の水分計。コンクリート床版表面の仕上げ状態に関わらず正確な水分測定が可能です

道路橋コンクリート床版の防水施工の際は、床版表面の水分管理が防水層の性能ひいては道路橋の性能を左右する重要な要素となります。しかしながら床版表面の水分測定の際、表面処理後の凹凸面の影響を受け、測定値が低くなる場合があります。本器「HI-100」は凹凸面の影響を減らすべく、測定原理に電気抵抗式を採用し、導体ゴム製のゴムセンサを備えました。これにより、凹凸面にゴムセンサが密着し、正確な測定が可能です。なお、本器は(一社)日本建設機械施工協会施工技術総合研究所との共同開発製品です。

●部署：(株)ケット科学研究所 仙台営業所
●URL：http://www.kett.co.jp

●TEL：022-215-6806 ●FAX：022-215-6809
●営業時間：9:00～17:30

担当者：安藤、鈴木

技術番号
807ブース番号
F-07**CIM の推進**

その他共通

技術番号
807ブース番号
F-07JACIC (一般財団法人
日本建設情報総合センター)**新しい建設推進システムを構築するCIM**

JACICは、これまでに提供してきた建設ICTのノウハウを活用し、CIM (Construction Information Modeling/Management)に関する知識や技術の習得方法、実施事例・創意工夫・データモデルの具体的な活用方法、現場で発生する様々な課題のサポート体制などについて、幅広く研究開発を推進しています。

また、従来から行っている「CIM技術検討会」の事務局業務を始め、国際動向の調査や標準化活動への参画、さらに平成27年度には「CADチャレンジ研修」まで始めました。これはベンダー各社の協力を仰ぎつつ、現場における課題を持った技術者を集め「3次元CADが使って問題解決ができる土木屋」を育てるためのプロジェクトです。

施工実績 北上川ダム統合管理事務所 (胆沢ダム)、 北上川下流河川事務所

●部署：研究開発部
●URL：http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/index.html

●TEL：03-3584-2402 ●FAX：03-3505-8983
●営業時間：9:15～18:00

担当者：小路・影山

技術番号
808ブース番号
F-08**NETIS：CB-020055-VR
コンクリート改質剤 CS-21™**

その他共通

技術番号
808ブース番号
F-08

Aston 協会

コンクリート構造物の躯体防水・表面保護・断面修復・ひび割れ補修・止水・打継ぎ部防水処理工法

CS-21は無色透明・無臭の無機質水溶液で、硬化後のコンクリート表面に塗布することでひび割れ深部を含む表層部の空隙を緻密化し、施工後新たに発生する微細ひび割れ等の空隙も充填する性能により、水および各種劣化因子の侵入を長期にわたり抑制します。かぶりコンクリートを健全に保ち、橋梁等の構造物において凍害・塩害・中性化等による鋼材腐食を抑制する長寿命化対策、あるいは地下および水槽等の躯体防水が可能です。これらは施工10年以上経過した複数実績の追跡調査により効果持続性が確認されています。その他打継ぎ処理材として、または漏水箇所の止水材あるいはひび割れ補修の際の注入材としても適用可能です。

施工実績 [青森]東北新幹線(PC橋床版防水:10工区-約3万㎡)/[岩手]北上大橋維持修繕/[宮城]鳴子ダム(表面保護:4工期-約1万㎡他)/[秋田]大海環状線(Co舗装表面保護:15工区-約5千㎡)/[山形]H18尾花沢管内構造物補修/[福島]産業交流館災害復旧 など東北6県実績:180件(公共113,民間67-H27年9月現在)

●部署：アストン協会 事務局
●URL：http://www.cs21.jp

●TEL：086-255-1511 ●FAX：086-251-3270
●営業時間：9:00～17:00

担当者：山本、谷村、谷口

技術番号
809

ブース番号
F-08

NETIS : CG-110003-A

CS-21 ひび割れ補修セット

その他共通

技術番号
809

ブース番号
F-08

Aston アストン協会



環境に負荷を与えず美観を回復することが可能な簡易ひび割れ補修材

CS-21ひび割れ補修セットは、硬化したコンクリートに発生したひび割れに対しCS-21クリアー（液体）を塗布浸透させ、CSパテ（ペースト状）を充填することにより、ひび割れ部の耐久性向上および美観回復が可能です。
CS-21クリアー（けい酸塩系表面含浸材）は、ひび割れ深部を緻密化し、水および各種劣化因子の侵入を抑制します。
CSパテは、乾燥硬化型のためドライアウトの懸念がなく、3色のパテを単独あるいは混ぜ合わせることで色合わせ可能なため、補修跡が目立たないよう美観を回復します。無機質材なので紫外線劣化しにくく耐久性に優れており、環境にも負荷を与えません。

施工実績 荒浜海岸胸壁クラック補修工事

●部署：アストン協会 事務局
●URL：http://www.cs21.jp

●TEL：086-255-1511 ●FAX：086-251-3270
●営業時間：9:00～17:00

担当者：山本、谷村、谷口

技術番号
810

ブース番号
F-08

コンクリート補修工法 CS-21SP

その他共通

技術番号
810

ブース番号
F-08

Aston アストン協会



既設コンクリート構造物の表面保護・ひび割れ補修・漏水補修工法

CS-21SPは、コンクリート改質剤CS-21（CB-020055-VR）と補修工事に新たに開発した補助剤CA-21の混合液です。CS-21は、けい酸ナトリウムを主成分とする無色透明の水溶液です。CA-21は、水酸化カルシウムを主成分とする白色または桃白色の水溶液です。2つを混合すると一定時間でゲル化するCS-21SPとなります。（ゲル化タイムは調整が可能）
CS-21SPは、CS-21の性能はそのままに浸透性・滞留性・反応性を向上させ、早期に効果を発揮します。また、表面保護を材料塗布のみ（散水なし）で実施でき、工期が短縮できます。表層部の空隙が比較的多い経年劣化した既設構造物の補修に適しています。

●部署：アストン協会 事務局
●URL：http://www.cs21.jp

●TEL：086-255-1511 ●FAX：086-251-3270
●営業時間：9:00～17:00

担当者：山本、谷村、谷口

技術番号
811

ブース番号
F-09

CfFAを利用したプレキャストコンクリート製品

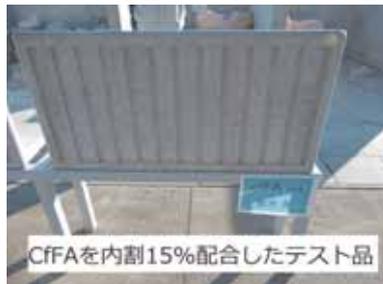
その他共通

技術番号
811

ブース番号
F-09

CfFAのPCa製品への利用に関する研究会

加熱改質フライアッシュ「CfFA」を利用した高耐久、長寿命のPCa製品



日本製紙(株)石巻工場から供給される加熱改質フライアッシュ「CfFA」を使用したプレキャストコンクリート製品の開発、品質確認、および特性の把握などを行うため、プレキャストメーカーを中心に産学連携で研究会が発足しました。今後、加熱改質フライアッシュの配合によって美麗性や耐塩害性などの耐久性を向上させたプレキャストコンクリート製品の提供を目指します。

●部署：日本製紙株式会社技術本部技術企画部

●TEL：03-6665-1048 ●FAX：03-6665-0318
●営業時間：9:00～17:30

担当者：佐藤 貴之

技術番号
812

ブース番号
F-10

価格情報サービス「Web建設物価」

その他共通

技術番号
812

ブース番号
F-10

一般財団法人 建設物価調査会

月刊「建設物価」等の価格情報をインターネットで閲覧できるサービス。ネットならではの便利機能も満載！



Web建設物価」の主な特長は以下の通り。

- ・月刊「建設物価」を超えた情報量！
- ・Web限定情報を追加収録！
- ・バックナンバー10年分！
- ・必要な情報を正確に探せる検索機能！
- ・必要な情報をリスト化！
- ・地図情報を活用して業務効率化！

施工実績 国土交通省東北地方整備局ほか官公庁、民間企業にて導入

●部署：一般財団法人 建設物価調査会 事業普及部

●TEL：03-3663-4707 ●FAX：03-3663-4708
●営業時間：9:00～17:00

担当者：富山 壮史

その他共通

技術番号
813ブース番号
F-11**簡易トラカン (PoST Gauge)**

その他共通

技術番号
813ブース番号
F-11

株式会社 福山コンサルタント

**軽量で機動性に優れ、設置・操作が簡単な交通量計測機器
計測時の精度・安全性の向上とコスト縮減を実現**

PoST Gaugeは、これ1台で交通量と車速を計測でき、専門的な知識が無くても約5分程度で設置が可能な観測機器です。外部バッテリーの使用により、連続7日間の連続観測を実現しており、観測結果は、USBメモリにCSV形式で出力され、付属の専用ソフトを使用することで、わかりやすく結果を集計することができます。赤外線測距センサ2個を1m離して設置し、それぞれで車両を検知し、時間差で速度を算出し、車長を計算しています。専用ソフトでは、1時間ピッチ、5分ピッチの図表出力が可能なので、入力や作図の時間・コストの縮減になります。-20度~60度での動作検証済みです。(平成28年3月時点、特許出願中、NETIS申請中)

●部署：株式会社 福山コンサルタント 東京支社 交通管理グループ
●URL：http://www.fukuyamaconsul.co.jp/

●TEL：03-5805-8863 ●FAX：03-5805-8863
●営業時間：9:45~18:00

担当者：深井靖史
内田智昭

技術番号
814ブース番号
F-11**プローブパーソン調査・解析サービス**

その他共通

技術番号
814ブース番号
F-11

株式会社 福山コンサルタント

**ヒトの“移動”を明らかにし、
効果の高いまちづくり施策の導出をサポート**

【プローブパーソン調査・解析とは?】スマートフォン等から得られるGPSや3軸加速度センサをもとに、人の交通行動を調査・解析する手法です。目的地までの経路情報など、時間的・空間的に高密度なデータを入手できることが特徴です。

【技術的特徴】プローブパーソン調査システム(アプリ)と、独自の交通モード自動判別ロジックを実装した解析システムにより、精度のよい交通行動データの入手と解析が可能です。

【活用事例】パーソントリップ調査の代替調査としての利用はもちろん、観光行動・まちなか回遊行動・交通結節点行動(駅での乗換等)などの分析が可能であり、きめ細やかな「まちづくり」をサポートします。

●部署：株式会社 福山コンサルタント 中四国支社 交通計画グループ
●URL：http://www.fukuyamaconsul.co.jp/

●TEL：082-502-8802 ●FAX：082-502-8803
●営業時間：9:00~18:00

担当者：小笹俊成
船本洋司

技術番号
815ブース番号
F-12**小規模水力発電事業**

その他共通

技術番号
815ブース番号
F-12

NIPPON KOEI

**国内外で培った水力発電のノウハウをもとに取り組み・提供を行っている水力発電事業に関する各種サービスについて紹介します。**

地点特性や水車形式の異なる新曽木発電所・立軸コンパクトプロペラ水車(490kW, 鹿児島県)、寺山ダム発電所・横軸フランス水車(190kW, 栃木県)、間柏原発電所・立軸ペルトン水車(740kW, 宮崎県)、小鷹水力発電所・らせん水車(30kW, 鹿児島県)をはじめ、建設中の発電所について概要を紹介します。

●部署：日本工営株式会社 電力事業本部 生産事業部 機電営業技術部
●URL：http://www.n-koei.co.jp/

●TEL：03-5215-6937 ●FAX：03-5215-6939
●営業時間：9:00~17:30

担当者：小田切明広、品田義政、
福田慧佑

技術番号
816ブース番号
F-12**太陽光発電**

その他共通

技術番号
816ブース番号
F-12

NIPPON KOEI

**弊社では太陽光発電事業にも積極的に取り組んでいますが、その中で太陽光発電所の見える化を行うクラウド型サービス、太陽光発電モニタリングサービスについて紹介します。**

本サービスは、全国に散らばる多数の太陽光発電所を集中監視する機能や収益管理に適した発電量管理機能など、弊社が保有する電力設備技術やコンピュータ技術をもとに構築した、太陽光発電所の最適な運用のためのソリューションです。これは水力発電も含めた再生可能エネルギー全般に適用できます。

●部署：日本工営株式会社 電力事業本部 生産事業部 システム営業技術部
●URL：http://www.n-koei.co.jp/

●TEL：03-5215-6964 ●営業時間：9:00~17:30

担当者：横 良太

技術番号
817 F-13

S T B工法

その他共通

技術番号
817 F-13



株式会社東洋スタビ

浅層地盤改良工法



「S T B工法」は軟弱地盤や軟弱土質の土質改良に混合精度が良いスタビライザを用いて改良する「浅層地盤改良工法」です。最大深度1.2mまで混合可能です。主にセメント系や石灰系の固化材を用いる化学的固結改良工法と、単独では利用できない建設発生土を粒度改良によって改善した上で築堤盛土材として再利用する河川プランケット工事等の物理的改良工法があります。また昨今問題視されている有害物質の封じ込め等、幅広く利用できる工法です。東日本大震災復興復旧工事には多くの現場で採用いただいております。

●部署：本社営業課
●URL：<http://www.toyostb.co.jp/>

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：成瀬慎司

技術番号
818 F-13

NETIS：KT-100020-VR
S T B-MC工法

その他共通

技術番号
818 F-13



株式会社東洋スタビ

原位置にて製造した飛散防止用固化材を用いる浅層地盤改良工法



「S T B-MC工法」は現場で製造した発塵抑制型湿潤化セメント系固化材を用いた浅層地盤改良工法です。

この工法を使用する事で、3つのメリットがあります。

1. セメント系固化材に水を加えるだけなので、環境にやさしい。
2. 従来品の発塵抑制型固化材に比べ製造コストが低下するので、工事費のコスト削減になる。
3. 発塵抑制型固化材の供給が難しい地域でも製造が可能。

●部署：本社営業課
●URL：<http://www.toyostb.co.jp/>

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：成瀬慎司

技術番号
819 F-13

NETIS：KT-140060-A
S T B-PMX工法

その他共通

技術番号
819 F-13



株式会社東洋スタビ

浅層・中層混合処理工法



「S T B-PMX工法」は軟弱地盤にバックホウの先端に取り付けた左右対の円形直接駆動方式の攪拌機を用いた浅層・中層地盤改良工法です。

最大深度5.0mまで混合可能です。混入方式は、セメントスラリー方式とセメント粉体方式（深度2m以下）と選択可能です。

施工用途は、土木工事、建築工事等、幅広く利用できる工法です。

●部署：本社営業課
●URL：<http://www.toyostb.co.jp/>

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：平山佳幸

技術番号
820 F-13

システム型枠

その他共通

技術番号
820 F-13



株式会社東洋スタビ

現場を変えるシステム



専用のハンマー1本で型枠組立が可能です。型枠を組み立てる作業の流れをシステム化することで、従来の工法より型枠の大型化、作業の省力化、施工スピードの向上が図れます。

●部署：本社営業課
●URL：<http://www.toyostb.co.jp/>

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：平山佳幸 成瀬慎司

技術番号
821ブース番号
F-13

S I S J 工法

その他共通

技術番号
821ブース番号
F-13

株式会社東洋スタビ

S I S J (内外断熱型枠) 工法



S I S J 工法は、内外両断熱型枠材を使用した鉄筋コンクリート型枠壁式構造の建築工法です。難燃性発砲ポリスチレン (EPS) を用いた型枠で、コンクリート打設後はそのまま内外断熱材として脱型をせずに利用でき、工期短縮が図れます。

●部署：本社営業課
●URL：http://www.toyostb.co.jp/

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：平山佳幸 成瀬慎司

技術番号
822ブース番号
F-13

グランドスクリー

その他共通

技術番号
822ブース番号
F-13

株式会社東洋スタビ

従来のコンクリート基礎に代わるまったく新しい基礎方式



地面に直接打ち込むだけ、事前作業も事後養生も残土処理も不要です。基礎打ち直後に上物の設置ができ、将来、撤去する時もとても簡単で、30度程度の法面でも対応可能です。作業日数の短縮とコストダウンを両立します。グループ全体で10万本以上の施工実績を誇っています。

●部署：本社営業課
●URL：http://www.toyostb.co.jp/

●TEL：0585-32-3617 ●FAX：0585-32-4170
●営業時間：8:00～17:00

担当者：古田 学

技術番号
823ブース番号
F-14

NETIS: KT-140107-A

計測データ遠隔収集ネオロガー 『記録ch』

その他共通

技術番号
823ブース番号
F-14

株式会社 仙台銘板



今知りたい情報をリアルタイムで確認 『記録ch(きろくちゃん)』

振動騒音計や風向風速計などの各種計測機器を『記録ch』に接続し、モバイル通信を利用して24時間365日、計測値を収集します。インターネットに接続可能なあらゆる端末から収集データを確認することができ、日報や月報など報告書類の作成も行えます。またデータ収集時に設定した警戒値の判定を行い、警戒値を超えた場合には回転灯や音声、メール配信にて注意喚起を行うことができます。

●部署：(株)仙台銘板 仙台営業所 営業課
●URL：http://www.s-meiban.com/

●TEL：022-388-7329 ●FAX：022-388-7369
●営業時間：8:45～17:45

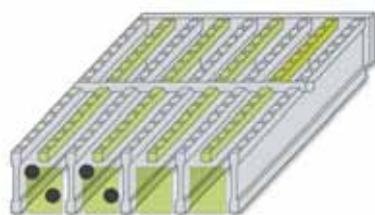
担当者：横山 雄一

技術番号
824ブース番号
F-15

NETIS: CG-120024-A

エコ細目グレーチング

その他共通

技術番号
824ブース番号
F-15DAIKURE CO.,LTD
http://www.daikure.co.jp/『普通目グレーチングの軽さ+細目グレーチングの歩行性』、
相反する条件を満たしたグレーチング

普通目の主部材の間に角鋼を配置する事により、従来の細目と同様の歩行性を確保しています。

- ・軽い：従来の細目タイプと比較し重量が軽減されました。
- ・衛生的：ベアリングバー間の広い空間は、小石やゴミによる目詰まりを減少させ、衛生的です。
- ・安全：「ベアリングバー（主部材）」＋「ザラザラ加工を施した角鋼」で、スベリ止め効果が更にアップしています。
- ・越流減少：傾斜地に設置した場合の、グレーチングの上を流れる越流量が減少しました。

●部署：株式会社ダイクレ 東北営業所
●URL：http://www.daikure.co.jp

●TEL：022-266-8070 ●FAX：022-266-0377
●営業時間：9:00～18:00

担当者：松見・清水・高橋・山本

技術番号
825ブース番号
F-15

NETIS : CG-100031-A

緑石兼用鋼製排水溝「ウォーターロード」

その他共通

技術番号
825ブース番号
F-15**DAIKURE CO.,LTD**
http://www.daikure.co.jp/**緑石機能と排水機能を併せ持ち、従来の道路緑石・排水柵・排水管が不要となる製品です**

橋梁の地覆部や道路緑石の一部に設置し、道路排水を行う技術です。橋梁に使用した場合、横引き排水管が不要となり、柵下景観の向上や、排水による柵・床版への影響の軽減が図れます。また、橋面上(路面)に排水路を設けることができるため、柵下空間や道路線形に制限のある場合にも有効です。設置後は、全箇所開口が可能なため、橋面上(路面)から清掃・メンテナンスが可能となります。

施工実績 施主：国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所
工事名：宮ノ下高架橋上部工工事（平成25年4月納入 ボックス型 52m）

●部署：株式会社ダイクレ 東北営業所
●URL：http://www.daikure.co.jp

●TEL：022-266-8070 ●FAX：022-266-0377
●営業時間：9:00～18:00

担当者：沼田

技術番号
826ブース番号
F-15**獣害防止「テキサスゲートグレーチング」**

その他共通

技術番号
826ブース番号
F-15**DAIKURE CO.,LTD**
http://www.daikure.co.jp/**動物の侵入を抑止し、獣の食害を抑止するグレーチング**

現在、獣害対策として一般的に行われているのは、防護柵によって農地や集落全体を囲う方法です。しかし、動物の生息地と農地や集落の間にはいくつもの生活道が接続しており、生活道に防護柵を設置する事が出来ないため、そこから動物の侵入が容易になっています。そこで、道路に設置可能で、かつ動物の侵入を防止することができるグレーチングの研究を行い、開発されたものが「テキサスゲートグレーチング」です。本製品を適切な状況に置いて使用する事により、動物の侵入を抑止する効果が得られます。

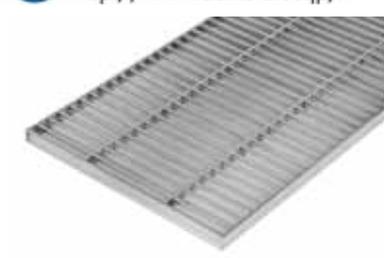
●部署：株式会社ダイクレ 東北営業所
●URL：http://www.daikure.co.jp

●TEL：022-266-8070 ●FAX：022-266-0377
●営業時間：9:00～18:00

担当者：松見・清水・高橋・山本

技術番号
827ブース番号
F-15**リップスグレーチング**

その他共通

技術番号
827ブース番号
F-15**DAIKURE CO.,LTD**
http://www.daikure.co.jp/**美しく安全な街の足元には、安全性とスタイルが高い次元で調和した、リップスグレーチングが似合います。**

・新パターンの表面処理を採用することにより、滑り止め効果を高めておりますが、付加価値がアップしても価格は従来タイプと一緒です。耐食性に優れ、疵・指紋が目立たない表面仕上げとなっております。

●部署：株式会社ダイクレ 東北営業所
●URL：http://webc.daikure.co.jp/

●TEL：022-266-8070 ●FAX：022-266-0377
●営業時間：9:00～18:00

担当者：松見・清水・高橋・山本

技術番号
828ブース番号
G-01**港をつくる ICT技術（情報通信技術）**

その他共通

技術番号
828ブース番号
G-01

東北地方整備局
仙台港湾空港技術調査事務所

**国交省の新たな取り組みである「建設現場の生産性を向上させるためのi-Con」で活用が期待される港湾でのICT技術及び東日本大震災から節目の5年にあたり震災のアーカイブとして災害対応の技術について紹介します。**

建設現場では、技能労働者の高齢化による離職及び若年者の入職減少による今後の労働力不足、依然として多い建設現場での労働災害、労働生産性向上が遅れているのが現状です。国土交通省は、これらに対応する新たな取り組みとして「建設現場の生産性を向上させるための省力化・効率化」として、測量・設計から施工・検査及び管理にいたる全プロセスでICT技術（情報通信技術）を活用するi-Construction(以下i-Con)を進めていくこととしました。本出展ではi-Conで活用が期待される港湾でのICT技術を紹介いたします。また、東日本大震災から節目の5年にあたり震災のアーカイブとして災害対応の技術についても紹介します。

●部署：仙台港湾空港技術調査事務所 技術開発課 ●TEL：022-791-2114

担当者：菅原 豊明

その他共通

技術番号
829 | プース番号
G-03

NETIS: HK-130011-A

衝撃加速度試験装置による盛土の品質管理

その他共通

技術番号
829 | プース番号
G-03



国立研究開発法人 土木研究所
寒地土木研究所

短時間で確実にできる盛土の品質管理



「衝撃加速度試験装置」は、盛土の品質管理を簡単・迅速・安価に行うことができる試験装置です。砂置換法・R1法による盛土の品質管理方法では、結果の判明まで1日以上時間を要していたため、工事の進捗に影響が生じておりました。

本装置は、誰でも簡単に操作でき、その場で試験結果を把握できるため、短時間で確実に盛土の品質管理を行えます。

※北海道開発局「道路・河川工事共通仕様書」の品質管理基準に適用されています。

○特許第1995981号

【盛土の品質管理を行うための衝撃加速度測定装置】

●部署：寒地基礎技術研究グループ 寒地地盤チーム
●URL：<http://www.ceri.go.jp/>

●TEL：011-841-1709 ●FAX：011-841-7333
●営業時間：8:30～17:15

担当者：佐藤 厚子

技術番号
830 | プース番号
H-01

光触媒入高機能壁材 かき殻漆喰壁材「海と太陽のめぐみ」

その他共通

技術番号
830 | プース番号
H-01

株式会社 菊池技研コンサルタント

かき殻漆喰壁材「海と太陽のめぐみ」は、自然の恵みから生まれた、人に優しい壁材です。



かき殻粉末の多孔性による、吸着性能・調湿性能、強アルカリ性による抗菌性能に、光触媒である酸化チタンを配合し分解性能を付加する事により、下記に挙げられる効果が半永久的に持続する高機能壁材を開発しました。

●化学物質ホルムアルデヒド等を吸着・分解し清浄な室内の空気・環境を作ります。

●抗菌・調湿・防カビ・消臭（たばこ、ヤニ、ペット家畜等）に効果があります。

●環境にやさしく解体時には土に戻すことができます。

この技術の普及により、水産廃棄物の問題を解決すると共にシックハウス等で苦しむ人々を救います。

●部署：株式会社 菊池技研コンサルタント 水産バイオマス事業部
●URL：<http://www.k-giken.co.jp/biomass/>

●TEL：0192-47-3748 ●FAX：0192-47-5559
●営業時間：9:00～17:00

担当者：坂本 龍馬

技術番号
831 | プース番号
H-01

かき殻漆喰壁材「リアス漆喰」

その他共通

技術番号
831 | プース番号
H-01

株式会社 菊池技研コンサルタント

かき殻漆喰壁材「リアス漆喰」は、三陸のかき殻を主原料とした、人と自然に優しい壁材です。



かき殻粉末の多孔性による、吸着性能・調湿性能、強アルカリ性による抗菌性能により、下記に挙げられる効果が得られる高機能壁材を開発しました。

●化学物質ホルムアルデヒド等を吸着し清浄な室内の空気・環境を作ります。

●抗菌・調湿・防カビ・消臭（たばこ、ヤニ、ペット家畜等）に効果があります。

●環境にやさしく解体時には土に戻すことができます。

この技術の普及により、水産廃棄物の問題を解決すると共に健康で快適な住環境を提供します。

●部署：株式会社 菊池技研コンサルタント 水産バイオマス事業部
●URL：<http://www.k-giken.co.jp/biomass/>

●TEL：0192-47-3748 ●FAX：0192-47-5559
●営業時間：9:00～17:00

担当者：坂本 龍馬

技術番号
832 | プース番号
H-15

電動遠隔解体ロボット

その他共通

技術番号
832 | プース番号
H-15

株式会社 アクティオ

人間が作業を行うには困難な環境で、人間の代わりに作業を行う。無人・無線・小型



特徴

【安全】 リモコンによる遠隔操作により安全を確保した作業が可能

【小型】 全幅770mm・本体重量975kgのコンパクトボディで狭小な空間での運搬が可能

【環境】 電動で油圧システムを動かす為、排ガスがなく環境にやさしい

【用途】 油圧プレーカー、コンクリート圧砕機、鉄骨カッター、バケットなどのアタッチメントを交換する事により色々な用途での作業が可能

発電所、製鉄所、建設現場、内装解体、高層ビル解体、トンネル内、防災、人名救助など過酷な環境下で活躍できる機械です

●部署：株式会社 アクティオ 解体事業部
●URL：<http://www.aktio.co.jp>

●TEL：03-6854-0003 ●FAX：03-3686-7479
●営業時間：8:30～17:30

担当者：戸澤 正治 本間 洋次郎

その他共通